



あぐりでひんやり夏まつり 2017

7月9日、道の駅あぐり窪川で「あぐりでひんやり夏まつり2017」が開催されました。

町内店舗のスイーツやグルメの屋台のほか、ステージでは窪川高校軽音楽部の演奏や、よさこい四万夢多の演舞などが行われ、特設プールで行われたアメゴのつかみ取りでは、魚を追いかける元気な子どもたちの声が会場に響くなど、終日にぎわいました。



▲窪川高校軽音楽部



▲アメゴのつかみ取り

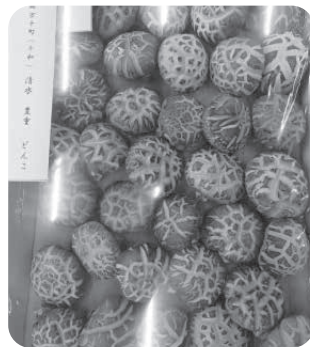
高知県乾椎茸品評会

6月21日、梶原町「ゆすはら夢・未来館」でJA高知はた・JA津野山・その他関係機関連携のもと「しいたけ振興大会並びに高知県乾椎茸品評会」が開催されました。品評会では、生産者が丹精こめて栽培した乾椎茸112点が出品され、本町の生産者4名が入選しました。

また、本年の生産量は四国内では前年比95%程度となりましたが、全体の出品数は昨年度を38点上回り、その中でも安定した品質と色目の良い椎茸が評価されました。

なお、町内の上位入賞者は次の方々です。

優秀(全国農業協同組合連合会長賞)	清水 豊重さん(昭和)
金賞(梶原町長賞)	東 信文さん(地吉)
金賞(高知県森林組合連合会長賞)	東 幸恵さん(地吉)
銀賞(津野山農業協同組合長賞)	酒井 祥成さん(地吉)



▲優秀賞：清水 豊重さんの椎茸



▲金賞：東 信文さんの椎茸

〔椎茸振興に関するお問い合わせ〕
農林水産課 林業振興室 ☎22-3113

平成29年度 四万十町青少年育成町民会議総会

6月21日、東庁舎多目的大ホールで、約80名の参加者により四万十町青少年育成町民会議総会が開催されました。総会に先立ち、高知県教育委員会人権教育課指導主事、宮田一仁氏に「ネット・スマホ利用のルールマナー」を題材に、最近の子どもたちを取り巻くネット問題や家庭でのルール作りの大切さを講演していただきました。

総会では、平成28年度の事業内容の報告と平成29年度の活動計画案を話し合いました。今日の青少年の多くは、前向きに明るく伸びのびと成長しているが、高度情報化や生活様式の変化により、育成環境に大きな変化が見られ、青少年の健全な育成活動が重要で不可欠な取り組みとなっています。そこで、青少年が社会奉仕活動や体験型活動を体験し、社会の一員として役割や責任を自覚できるような育成事業を計画していきます。



第51回 高岡地区社会人体育大会(卓球の部)

6月18日、第51回高岡地区社会人体育大会(卓球の部)が四万十町窪川B&G海洋センターで開催されました。四万十町から団体戦に男子3チーム、女子1チームが出場し、高岡地区合計で33名が参加。白熱した試合が繰り広げられました。結果は次の通りです。

■団体戦

【男子の部】

優勝	四万十町A
準優勝	須崎市A
第3位	須崎市B

【女子の部】

優勝	須崎市
準優勝	四万十町

■個人戦

【男子の部】

優勝	岡田祐一(須崎市)
準優勝	戸梶正猛(須崎市)
第3位	近井高志(四万十町)

【女子の部】

優勝	中野宏美(須崎市)
準優勝	松本優希(四万十町)
第3位	畠中清加(須崎市)



第3回 スカッシュバレーボール大会

7月1日、第3回くばかわスポーツクラブ杯スカッシュバレーボール大会が四万十町窪川B&G海洋センターで開催されました。今大会は12チーム41名の参加で、開会式の後3つのリーグで予選が行われ、どのリーグでも白熱した試合が繰り広げられました。決勝リーグは各予選リーグの1位同士が総当たり戦を行いました。結果は右の通りです。

この事業はNPO法人くばかわスポーツクラブが主催する親睦と交流を目的とした自主事業で、年2回の開催で同クラブでも加入団体数が最も多い競技です。

スカッシュバレーボールは、高知県発祥の球技でバトミントンのコートを使用し、3人全員が必ずボールに触れてから相手コートに返球するなど特殊なルールがあります。

次回は第4回大会の前にコート内の3人の合計年齢が110歳以上となるのが参加条件の「110歳スカッシュバレー大会」を秋に開催します。ぜひ多くのチームからの参加をお待ちしています。



▲優勝：ひかりSC



▲準優勝：爽球會C(そうきゅうかい)



▲第3位：テンボラリー

スカッシュ
バレー

▲予選リーグ

優勝	ひかりSC
準優勝	爽球會C(そうきゅうかい)
第3位	テンボラリー